

公益社団法人 私立大学情報教育協会
サイバーキャンパスコンソーシアム
第2回 数学グループ運営委員会 議事概要

I. 日時 平成26年6月16日(金) 15:00～:17:10
場所 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局会議室

II. 出席者 平野委員、山本委員、山崎委員(ネット参加)、井川(記録担当)
(事務局) 井端事務局長、平田職員

III. 検討事項

1. 平成26年度第1回議事概要の確認

前回の議事概要について確認された。

2. 対話集会の実施について

(1) 事例紹介(話題提供)の内容確認

まず、事務局より次の提案がなされた。

- ・9月9日に実施する会合は、「数学教育におけるアクティブ・ラーニングの事例研究」についての「対話集会」であることを、再度、確認したい。
- ・関連内容として、配布資料「参考2. 1」、「参考2. 2」「参考2. 3」「参考2. 4」が配られた。この資料は、長崎大学 大学教育イノベーションセンターにて、アクティブ・ラーニング事例集として公開されているものである。

(<http://www.redec.nagasaki-u.ac.jp/teacher/activeLearning1.html>)

これらの資料を参考に「アクティブ・ラーニングの取り組みに関する話題提供」について、より確度の高い「対話集会」とするために、会員に公募をかけて、話題提供者をさらに募ることにした。本委員も発表することを想定し、合計3、4名に選定することとなった。なお、すでにご了解いただいている東京大学鈴木先生には、進行中のプロジェクトそのもの話ではなく、このプロジェクトを通して得た“アクティブ・ラーニング”についてお話いただけるか等、公募の結果を受けて、再度確認することとした。

話題提供者の選定手順は、事務局よりネット経由で会員に、話題提供者の公募を6月30日まで実施し、その後、決定することとした。

(2) 開催要項作成

配布資料①の開催要項案について、議論した。3. プログラム、【対話集会】の(2)アクティブ・ラーニングの取り組みに関する話題提供者、については、公募結果を受けて確定することとし、その点以外について同意した。

(3) 当日の進め方

開催趣旨説明とこれまでの研究の経過の説明は、平野委員が担当することにした。

3. その他

次回委員会は開催せず、公募を終了する6月30日以降にネット上で議論し、9月9日の対話集会について、準備を進めることにした。